

大阪府トラック協会 事業者情報管理システム構築・運用保守業務

入 札 仕 様 書

令和4年5月9日

一般社団法人大阪府トラック協会

情報管理室

当協会の概要

団 体 名 : 一般社団法人大阪府トラック協会

団体所在地 : 大阪市城東区鳴野西 2-11-2

業 種 : 公益法人

設 立 : 昭和 38 年

職 員 数 : 約 80 名（本部および 12 支部）

会員事業者 : 大阪府下の貨物自動車運送事業者

会員事業者数 : 約 3,600 社

主な事業内容 :

大阪府下の貨物自動車運送事業者（緑ナンバーのトラックを所有する運送事業者）に対する各種資料及び情報提供

行政への各種申請、届出等のサポート、相談

車両および設備導入融資の利子の一部補給

経営、労務、人材確保、事故防止等に係る各種研修会の実施

車両および機器導入に係る費用の助成

移動健康診断事業の実施

事業者への指導業務

件 名

事業者管理システム構築・運用保守業務 一式

背 景

現在のオフコンシステムでは、運送事業者のデータ管理と会員事業者の会費管理を行っており、初期の導入から20年以上が経過しています。

その間、システムの改修を繰り返し、現在に至りますが、現在はシステム導入当時のようなプログラムに詳しい職員が居ないにも関わらず、業務処理の中にはいまだにプログラムの記述を直接書き換える作業が多い事、また、過去に内部作成したプログラムに対して、エラーが出た場合の対応が出来ない事等、様々な場面において対応が困難となっています。

以上の様な現状の課題を解決し、操作性および機能性に優れた新しいシステムを導入して業務の効率化を図りたいと考えます。

用語の定義

別紙・各種資料を参照

新システム導入に向けた方針・要望

- システムの運用開始は令和 5 年度（2023 年度）とする。
- 協会内での専門的なスキルを持つ職員の育成は行わず、専門的知識が不要な操作性、機能性を持つシステムを構築する。
- 新システムの構築はスクラッチ開発を想定しているが、適合可能であればパッケージの導入も可能とする。ただし、当協会の業務に合わせたカスタマイズを前提とする。
- 現システムのデータ移行は一部のデータに留め、その他必要なデータは csv 形式のデータを当協会より提供する。
- サーバーの導入については、システムベンダからの提案等を参考に当協会において調達する。
- 運用開始後のサポート体制を必要とする。

システム全般に関する機能要件

専門的知識不要で操作性および機能性に優れたシステムであること。

他の端末が稼働していると実行できない処理を極力減らすこと。また、夜間に行う処理を自動化する等、職員の負担を減らすこと。

現在、複写式の連続用紙で専用ラインプリンターにより印刷している請求書用紙を A 4 普通紙（カット紙）に変更することにより、本部または支部設置の一般的なプリンターでの印刷が可能なこと。

また、請求書と併せて発行している銀行振込依頼書（様式定型）、ゆうちょ銀行の振込票（様式定型）および協会内で使用する振替伝票についても連続用紙を廃止し、一般的なプリンターで印刷が可能なこと。

各種統計資料をデータとして保持し、印刷を不要にする。

現行システムの課題と解決イメージ

業務全体

課題	解決イメージ
プログラムの記述を直接変更して行う処理が多く、処理の手順が複雑で難しい。	プログラムの作成や改変作業を廃止し、操作性の優れた入力画面での入力作業を可能とする。
処理によっては支部の端末が稼働していない時間帯でないと処理できない為、毎回、夜間から深夜にかけて作業を行う必要がある	バッチ処理を極力少なくする。 夜間に行う処理を自動化する。
従来、プログラムの作成や改変を協会内で行ってきたが、現在はプログラムの知識を有する職員が居ない為、プログラムの新規作成や改変ができない。 システムを開発した会社からのサポートを受けることができない。	プログラムの作成や改変作業を廃止する。
プログラム記述内容がほとんど理解できず、将来の業務の変化に対応できない。	プログラムの作成や改変作業を廃止する。

事業者管理

課題	解決イメージ
新規データ入力の際、項目によって別の入力画面を開いて入力する為（4つの画面）、時間が掛かる。	データ更新は月1回、外部 csv データでの全部データインポートにより行い、人手による入力作業を廃止する。
入力内容によって、バッチ処理が必要な場合があり、他の端末が稼働していない、業務時間外での処理が必要。	データ更新は月1回、外部 csv データでの全部データインポートにより行い、バッチ処理を廃止する。

会員事業者管理

課題	解決イメージ
入会・退会情報の入力の際、2つの画面に入力が必要。	入力は画面の移動をせずに極力1つの画面で入力する、またはタブによる画面の移動で入力が可能。
入力内容によって、バッチ処理が必要な場合があり、他の端末が稼働していない、業務時間外での処理が必要。	バッチ処理を極力少なくする。 夜間に行う処理を自動化する。

各種統計資料作成

課題	解決イメージ
統計資料の種類が多く、定期的に出し、紙台帳として保存が必要。	データとして保存し、必要に応じて出力が可能。

本支部会費管理・本支部会費請求書発行

課題	解決イメージ
プログラムの内容確認やプログラムの記述を直接変更が必要。	プログラムの作成や改変作業を廃止し、設定画面から各条件を設定。
会費内容によって、または請求時期によって使うプログラムが細かく分けられているため、作業に数多くのプログラムを変更し、動かさなければならない	同上。
コロナ渦において、支部会費の免除・減額の特別措置があり、対応としてのプログラムの変更が時間がかかる。 また将来の会費額変更や業務内容の変化等に対応することが困難。	同上。
専用紙を用いて専用プリンターで印刷をしているが、用紙の種類を変えるたびに印刷位置の微調整を繰り返す必要があり、印刷に時間がかかる。各支部での急な請求書発行に対応できない。また、プリンター自体が製造中止となっており、今後保守部品も入手できない為、新たにプリンターを導入する必要がある。	請求書用紙を普通紙（カット紙）に変更することで、一般的なプリンターで印刷。
専用プリンターは本部に設置しているため、各支部からの急な請求書発行にも、会員事業者に届くまでに時間がかかる	請求書用紙を普通紙（カット紙）に変更することで支部設置の一般的なプリンターでも印刷が可能。

業務委託スケジュール

年度	令和4年度				令和5年度	
クォータ	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
スケジュール	入札期間	基本設計	テスト	移行	運用開始	

作業場所

作業場所については原則指定しない。ただし、進捗状況等を最低月1回のミーティングで確認することとし、実施場所については、トラック協会または受託者の会議室またはオンライン会議のいずれかとする。

納入物

納入物名	概要	納入時期
プロジェクト管理資料	プロジェクトの管理体制、スケジュール等を取りまとめた資料	プロジェクト開始時
基本設計書・詳細設計書	システムを構成する各機能・非機能の設計書、資料一式	構築完了時
テスト仕様書・結果報告書	テスト仕様書（計画・項目・手順） テスト結果報告書（項目ごとの結果・評価）	構築完了時
運用設計書・手順書	システム運用に関する設計書および利用者が使用する手順書	構築完了時
構成図	システム構成図	構築完了時

納入場所

〒536-0014

大阪市城東区鳴野西2-11-2 一般社団法人大阪府トラック協会本部

業務の概要

(1) 概要

資料 「業務フロー」を参照

(2) 機能要件

資料 「機能要件一覧」を参照

(3) 非機能要件

資料 「非機能要件一覧」を参照

現行システムに係る機器情報

○ 本部端末

端末台数	:	約40台
使用機種	:	HP ProDesk 400G4
		HP ProDesk 400G5
		HP ProDesk 400G6
		HP ProDesk 600G4
		HP ProBook 450G5
OS	:	Windows10
メモリ	:	8GB
CPU	:	Intel Core i3
ブラウザ	:	Edge、Google Chrome

○ 支部端末

端末台数 : 約40台
使用機種 :
OS : 本部端末と同等機種
メモリ :
CPU :
ブラウザ :

○ ネットワーク

本部、支部の端末はVPN接続によりすべて本部へ集約され、インターネットへ接続する。

システムの利用者

本部職員 : 40人
支部職員 : 40人
合計80人

その他

本仕様書に記載のない事項、または本件について疑義が生じた場合は、当協会と受託者の協議により解決する。